

令和 2 年度 ・ 自己評価表 (クラス単位)

年令毎のクラス担任による評価を集計

A、B、C、D の 4 段階評価とする。

A --- よくできた    B --- できた    C --- 一部改善が必要    D --- 改善が必要

	内 容	評 価				
		A	B	C	D	適用外 クラス
生命の 保持	1. 生理的欲求を満たし生活のリズムを整えることができたか	2	4			
	2. 安全に十分留意しながら行動範囲を広げることができていたか	1	5			
	3. 基本的な生活習慣が身に付くよう子どもや保護者に十分に指導することができていたか		6			
	4. 気温や体調の変化に留意し体調管理を行っていたか	3	3			
	改善案等 :					
情緒の 安定	1. 子どもの示す欲求を理解し、応えてあげることができたか	1	5			
	2. スキンシップをとり、安心を感じることでできる機会をとることができていたか	1	4	1		
	3. 自我の芽生えを理解し、それを受け止めることで情緒の安定をはかることができたか	1	5			
	4. 子どもたち一人ひとりの特性を生かし褒めることで自信が持てるような保育を心掛けていたか	2	4			
	改善案等 :	ひとり一人の子ども達とスキンシップをとる時間的余裕を確保する。				
健 康	1. 子どもの発育の個人差に配慮ができていたか	2	4			
	2. 身の回りの簡単なことは「自分でやってみよう」とする意欲を出させることができたか	3	3			
	3. おむつからパンツへの排泄の自立を計画的に進めることができたか	1	1			1, 3, 4, 5 才
	4. 衣服の着脱、後始末などを自分でできるようになるように声掛けや配慮ができたか	2	4			
	5. 基本的な生活に必要な活動（手洗い、うがい、排泄、所持品の始末等）を自発的にさせるような声掛けをしたか	2	3	1		
	6. 様々な動きを通して体を動かすことへの充実感や達成感を味わうことができるように配慮したか	3	3			

	改善案等： 必要であることは認識できているが、自発的にすることは難しい。繰り返し伝える必要がある。					
	内 容	評 価				
		A	B	C	D	適用外 クラス
健 康	1. 子どもの健康を意識して予防に努めたか	3	3			
	2. 感染症について理解し、保護者に伝えることができたか	1	5			
	3. 怪我に対しての予防や処置を十分に行うことができたか	1	5			
	改善案等：					
人 間 関 係	1. 子どもとの信頼関係を築き、安心できる空間をつくることができたか	2	4			
	2. 保育士や友達に興味を持ち自ら関わろうとするよう配慮できたか	4	2			
	3. 人とのつながりを大切に、友達との信頼関係を深め仲良く遊べるような声掛けや配慮ができたか	2	3			2才
	4. 集団での遊びを通してルールを守ることや相手を思いやる気持ちをもてるよう指導できたか	1	3			0, 2才
	5. 友達の意見に耳を傾け思いやりを持たせることができたか		3	1		0, 2才
	改善案等： 保育者が側に居ると友達の意見を傾聴するが、居ないと聴いていない。側で、聴く姿を誉めることで、思いやりの心を育てる。					
環 境	1. 安心できる人的・物的環境をつくり「感覚」の働きを豊かにするように配慮できたか	2	4			
	2. 遊具や玩具を工夫し子どもが興味を持って積極的に関わることができるようにしたか	1	4	1		
	3. 季節の歌や自然に触れながら四季を感じられるようにする	2	4			
	4. 季節の移り変わりを楽しみ、その違いや変化に気づくような声掛けができたか	2	4			
	改善案等： 指先、手先が発達してくる後期では、おもちゃの種類を増やし、発達に合わせた物を提供することが望ましい。					
言 葉	1. 語り掛けを多くし、子どもたちとの言葉を使った応答的関わりを十分に行ったか	3	3			
	2. 発達段階に応じた絵本や歌・言葉遊びを通して語数を増やし、話すことを楽しめるような関わりができたか	2	4			
	3. 発達段階に応じて自分の気持ちを言葉で伝えることができるよう、傾聴的態度で子どもの話を聞くことができたか	1	5			
	4. 友達や保育者の話を聞くことができるように指導することができたか	1	3	1		0才

	<p>改善案等：          保育者の方を向いていないまま話を始めてしまい、「聴かなくてもよい」という気持ちを作った。          話を聞く姿勢を整えてから話を始める。</p>					
	内 容	評 価				
		A	B	C	D	適用外 クラス
表  現	1. 日々の活動や戸外遊びを工夫し豊かな感性が育まれるようにすることができたか		6			
	2. リズム遊びを通して音楽表現を楽しむことができるように配慮したか	1	2	1		2才
	3. 喜びや楽しさ、悔しさ等の気持ちを全身を使って表現できる機会を設け共感することができたか	1	5			
	4. 楽器の演奏や踊りを通してリズム感が養われるようにしたか	1	2	1		0, 2才
	5. 描きたいもの、見たものを自由に描くことができるような声掛けや指導ができたか	1	3			0, 2才
	<p>改善案等：          1. リズム遊びが後期に手中したが、計画的に年間に行う。          2. 遊びの幅を広げると共に、戸外遊びを充実させる。</p>					
食  育	1. いろいろな味に親しみ、喜んで食事ができるようにしたか	2	4			
	2. 食材に興味を持ち、名前を覚えるような声掛けができたか	2	4			
	3. 食事のマナーを知り、守って楽しく食事をするような環境ができていたか		6			
	4. 栄養素について興味・関心を持ち、苦手な食べ物も食べられるように工夫ができたか	1	2			0, 1, 2才
	5. 野菜を育てる過程を楽しみ、収穫の喜びを味わい、達成感を得ることができるようにしたか		2	1		0, 1, 2才
	<p>改善案等：          野菜を育てる過程の関心度を上げられなかった。育てる知識を持たせて、世話をさせる。</p>					